

10月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	区間14：木津川中流両岸11.5キロ		
モニター実施日時	令和2年10月3日（土）15時～		
天候	晴れ		

（見出し）

国道24号線に沿って、泉大橋～開橋までの右岸の様子をモニターしました

いつもはクルマで通る道を安全に注意して、バイクでゆっくりと寄り道しながら回りました

まずは泉大橋から眺めた木津川（上流側）の様子です



中州で樹木の倒壊が見られました

木が根こそぎ倒れていました



車のタイヤ痕が河原一面、無数に残っていました

河原へ下りる道がどこかにあるのでしょうか。



運よくシラサギに出会えました

水面で羽根を休めている姿はいつ見ても癒されるものです

このあと上粕コミュニティ広場を通って開橋方面まで行こうとしたら、
車両通行止めの立て看板とゲートがありました



私はバイクなので、隙間から入ってそのまま突っ切りました



そういえば、この形のゲートを先月、左岸のモニター時にたくさん見かけました
堤防の一部に車が通れる部分があり、散歩の人やサイクリングロードと入り混じって
危険な箇所がいくつかありました

大川樋門と大川地区救急排水ポンプ場です



危険と書かれた札があったり



立ち入り禁止の看板があり、



所管の国土交通省・木津川出張所において
キチンと安全に維持管理されているのがわかりました



注意書きは多いに越したことはありませんね

国土交通省の管理施設などは、今まで気にも留めてなかったのにモニターになった途端、いろいろ気になり足を止めてしまいますこの大川樋門のある場所は国道24号沿いではありますが、さらに一段高い堤防上にあるため、ゴミは全く落ちていませんでした草刈もキチンとされていて安全にモニターすることができました

下流に進んで鳴子川の横から草をかき分けて、開橋の下の様子を見に行ってみました水辺にたどり着けるまでどんどん進みましたこの辺りの河川敷は相当広いです



真ん中の橋脚に落書きがありました



河川敷で枝が折れた樹木を見ました



古タイヤが砂浜のあちこちに捨てられていました



先月のモニター時に、対岸のサイクリングロードからテントが見えたのでゴミは大丈夫かと思いましたが、特に気になるものはありませんでした

以上で今月の報告を終わります

来月は、開橋からさらに下流域(右岸と左岸)玉水橋あたりまでをモニターしたいと思います。

(意見・感想・処置等)

今月もモニター報告をありがとうございます。

左岸側は堤防の上を町道や市道が占用していて、昔から生活道路として使われています。また、小段側には自転車(歩行者含む)道が整備されています。これらがきれいに住み分けができていたらいいのですが、なかなかそこまで整備されなくて、確かに危険な箇所があるので改善が必要だと思います。

だいたい危険な場所は車止めゲートを設置してありますので、バイクを含めた一般車両は入れないので注意して下さい。右岸側は途中で天端が荒れていますが、現在行っている工事でキレイになる予定です。ちょっと

前まではシラサギももっと多く見かけることができたのですよ。

少しずつ景色が変わり、モニター活動していただくには良い季節になりましたが、無理のないように活動して下さいね。来月の報告も楽しみにしています。